



平成 23 年 10 月 6 日

各 位

会 社 名 みらかホールディングス株式会社
代表者名 代表執行役社長 鈴木 博正
コード番号 4544 東証第1部
問合せ先 IR広報グループ
電話番号 03-5909-3337

Caris Diagnostics 事業の買収（子会社化）に関するお知らせ

みらかホールディングス株式会社（代表執行役社長：鈴木博正、本店：東京都新宿区、以下「当社」といいます。）は、デラウェア州法に基づき設立され、米国内で病理検査およびこれに関連するサービスを提供している Caris Diagnostics, Inc.（Chairman and CEO：David D. Halbert、本店：米国テキサス州、以下「CDx 社」といいます。）およびその子会社・関連会社の事業（以下併せて「対象事業」と総称します。）を買収すること（以下、「本件買収」といいます。）に合意しましたので、以下の通りお知らせします。

1. 本件買収の目的

当社は、医療関連分野にて事業を行う持株会社であり、国内有数の臨床検査薬メーカーである富士レピオ株式会社、日本最大手の検査センターである株式会社エスアールエル（以下、「エスアールエル」）等の子会社を通じて、臨床検査薬の開発・製造・販売、受託臨床検査およびその他のヘルスケア関連事業の三つの事業に従事しております。特に、エスアールエルでは、一般検査から遺伝子検査等の特殊検査まで総合的な受託臨床検査サービスを日本全国の医療機関に提供しております。

他方、CDx 社は、①CDx 社を唯一の出資者とする非営利の検査機関である Caris Pathology, PC、②CDx 社が実質的に支配している Caris Cohen Dermatopathology, PC および③Caris Cohen Derm 社の完全子会社である Cohen Dermatopathology, PC（以下、CDx 社を含め、「対象会社」と総称します。）をその傘下に持ち、これらの会社を通じて消化器病理学、皮膚病理学、血液病理学の三つの分野にかかる事業を行っております。なお、CDx 社の完全親会社は、Caris Life Sciences, Inc.（以下「CLS 社」といいます。なお、CLS 社は、本件買収の実行時に CDx Holdings, Inc.と改称することを予定しております。）であり、デラウェア州法に基づき設立された持株会社ですが、後述のとおり、対象事業以外に TargetNow 事業、Carisome 事業及び Pharma Services 事業（以下、これらの事業を「対象外事業」と総称します。）を有しておりますので、本件買収の直前に、対象外事業を分割して CLS 社の既存株主に承継させる取引が予定されております。従って、本件買収は、形式上は、当社が新たに米国内に設立する買収目的会社を、対象外事業を分離した後の CLS 社に吸収合併させることにより実行され、その結果、対象会社は当社の間接子会社となることとなります。

米国では日本とは異なり病理検査市場は規模も大きく、安定成長を続けています。そのなかで CDx 社は全米で高品質の病理検査サービスを提供し、多くの診療所より高い信頼を得ています。本件買収の実現により、米国内における当社特殊検査事業の強い基盤を確立できるものと考えております。

2-(1) 異動する子会社の概要 (Caris Life Sciences, Inc.)

(1)	名 称	Caris Life Sciences, Inc. (本件買収の実行時に CDx Holdings, Inc.と改称予定)		
(2)	所 在 地	6655 North MacArthur Boulevard, Irving, Texas 75039, U.S.A.		
(3)	代表者の役職・氏名	David D. Halbert (Chairman and CEO)		
(4)	事 業 内 容	持株会社		
(5)	資 本 金	144.8 百万米ドル (2010年12月31日現在)		
(6)	設 立 年 月 日	2007年11月15日		
(7)	大株主および持株比率	Caris Ltd. II, L.P. 39.7% J.H. Whitney VI, L.P. 27.8%		
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社と CLS 社との間には記載すべき資本関係はありません。	
		人的関係	当社と CLS 社との間には記載すべき人的関係はありません。	
		取引関係	当社と CLS 社との間には記載すべき取引関係はありません。	
(9)	当該会社の最近3年間の連結経営成績および連結財政状態			
	決 算 期	2008年12月期	2009年12月期	2010年12月期
	連 結 純 資 産	137.2 百万米ドル	135.8 百万米ドル	108.0 百万米ドル
	連 結 総 資 産	269.5 百万米ドル	313.3 百万米ドル	376.4 百万米ドル
	1株当たり連結純資産	1.19 米ドル	1.21 米ドル	0.95 米ドル
	連 結 売 上 高	136.6 百万米ドル	178.5 百万米ドル	236.4 百万米ドル
	連結営業利益/(損失)	(7.2)百万米ドル	1.9 百万米ドル	(13.8)百万米ドル
	連結当期純利益/(損失)	(13.6)百万米ドル	(1.5)百万米ドル	(27.6)百万米ドル
	1株当たり連結当期純利益	(0.12)米ドル	(0.01)米ドル	(0.25)米ドル
	1株当たり配当金	0.00 米ドル	0.00 米ドル	0.00 米ドル

注：上記の数値は、本件買収の実行直前に分割される予定の対象外事業の数値を含むものです。

2-(2) 異動する子会社の概要 (Caris Diagnostics, Inc.) (ご参考)

(1)	名 称	Caris Diagnostics, Inc.		
(2)	所 在 地	6655 North MacArthur Boulevard, Irving, Texas 75039, U.S.A.		
(3)	代表者の役職・氏名	David D. Halbert (Chairman and CEO)		
(4)	事 業 内 容	診断・病理学に関するサービスの提供		
(5)	資 本 金	57.0 百万米ドル (2010年12月31日現在)		
(6)	設 立 年 月 日	1996年3月14日		
(7)	大株主および持株比率	Caris Life Science, Inc. 100%		
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社と CDx 社との間には記載すべき資本関係はありません。	
		人的関係	当社と CDx 社との間には記載すべき人的関係はありません。	
		取引関係	当社と CDx 社との間には記載すべき取引関係はありません。	
(9)	当該会社の最近3年間の連結経営成績および連結財政状態			

決 算 期	2008年12月期	2009年12月期	2010年12月期
連 結 純 資 産	100.3 百万米ドル	108.1 百万米ドル	61.8 百万米ドル
連 結 総 資 産	230.8 百万米ドル	270.2 百万米ドル	312.9 百万米ドル
1 株 当 た り 連 結 純 資 産	1,003 千米ドル	1,081 千米ドル	618 千米ドル
連 結 売 上 高	128.4 百万米ドル	167.9 百万米ドル	207.0 百万米ドル
連 結 営 業 利 益	17.6 百万米ドル	28.8 百万米ドル	34.0 百万米ドル
連 結 当 期 純 利 益	4.6 百万米ドル	15.4 百万米ドル	8.8 百万米ドル
1 株 当 た り 連 結 当 期 純 利 益	46 千米ドル	154 千米ドル	88 千米ドル
1 株 当 た り 配 当 金	100 千米ドル	95 千米ドル	570 千米ドル

3-(1) 株式取得先の概要 (Caris Ltd. II, L.P.)

(1)	名 称	Caris Ltd. II, L.P.	
(2)	所 在 地	6655 North MacArthur Boulevard, Irving, Texas 75039, U.S.A	
(3)	設 立 根 拠 等	リミテッド・パートナーシップ法に基づくリミテッド・パートナーシップ	
(4)	設 立 目 的	Investments	
(5)	組 成 日	2010年10月14日	
(6)	出 資 の 総 額	58.2 百万米ドル	
(7)	上場会社と当該ファンドとの間の関係		当社並びに当社の関係会社から当該ファンドへは直接・間接問わず出資はありません。また、当社並びに当社の関係会社と当該ファンドの出資者との間に特筆すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。

3-(2) 株式取得先の概要 (J. H. Whitney VI, L. P.)

(1)	名 称	J. H. Whitney VI, L. P.	
(2)	所 在 地	130 Main Street, New Canaan, Connecticut 06840	
(3)	設 立 根 拠 等	リミテッド・パートナーシップ法に基づくリミテッド・パートナーシップ	
(4)	設 立 目 的	Private Equity Investments	
(5)	組 成 日	2005年3月7日	
(6)	出 資 の 総 額	800 百万米ドル	
(7)	上場会社と当該ファンドとの間の関係		当社並びに当社の関係会社から当該ファンドへは直接・間接問わず出資はありません。また、当社並びに当社の関係会社と当該ファンドの出資者との間に特筆すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。

4. 買収価格

当社が支払う買収総額は、CLS社の銀行団からの借入金の返済を含み、725百万米ドル（日本円で約580億円^{注1}）（ただし一定の方法による価格調整に服するものとします。）を予定しております。当社は、対象外事業を分離した後のCLS社及び対象会社の資産内容、事業内容、本件買収による潜在的シナジー等について総合的に検討を重ね、今回の買付価格が公正かつ妥当なものと判断しました。

^(注1) 便宜上米ドル・日本円の為替レートを1米ドルあたり80円として換算しております。

5. 資金調達

本件買収のための資金は、当社が保有する手元資金の一部を充当するとともに、国内大手邦銀より総額500億円を上限として借入れを行うことを予定しております。

6. 買収手法および手続き

本件取引は、CLS社の対象外事業を営む直接および間接子会社（以下、併せて「分割予定会社」といいます。）を分割すること等により対象外事業をCLS社から分離させた後、当社の新たに米国デラウェア州に設立される直接完全子会社である買収目的会社をCLS社に吸収合併させることにより実施される予定です。分割予定会社の分割方法としては、現時点において、当該吸収合併の実行直前にCLS社株式の保有者に対して分割予定会社の株式の分配を行うことを予定しております。

7. 日程

(1) 当社取締役会決議日	平成23年10月6日
(2) CLS社取締役会決議日	平成23年10月5日
(3) 買収期日（予定）	平成23年12月

8. 今後の見通し

本件買収に伴う財務上の影響につきましては、現在評価を行っており、当社の平成24年3月期業績予想に関するお知らせにて開示することを予定しております。

以上

別添

みらか HD が Caris の病理検査事業を買収

2011 年 10 月 6 日 東京及びテキサス州アーバイン

臨床検査薬及び受託臨床検査の分野における日本最大手である みらかホールディングス株式会社（以下「みらか HD」といいます。）と、テキサス州に本店を置き、病理検査、分子プロファイリング、血液検査に基づく診断に関する最高水準の技術の開発及び商品化を主たる事業とする非上場会社である Caris Life Sciences, Inc.（以下「CLS 社」といいます。）は、本日、みらか HD が CLS 社の完全子会社である Caris Diagnostics, Inc.（以下「CDx 社」といいます。）とその子会社・関連会社の病理検査事業を買収することで最終合意に達しました。買収総額は、対象会社側の銀行借入金の返済分を含め、725 百万米ドル（ただし取引実行後に行われる一定の価格調整に服するものとします。）を予定しております。

年間売上高が 207 百万米ドルに達する CDx 社は、消化器病理学、皮膚病理学及び血液病理学を専門とする病理検査サービス大手であり、テキサス州アーバイン、マサチューセッツ州ニュートン及びアリゾナ州フェニックスの 3 ヶ所に設けられた最新の検査機関から米国各地に検査サービスを提供しております。CDx 社のサービスは、米国中の 3,700 人を超える外来診察医師によって利用されており、CDx 社の検査機関には 1 日あたり 3,500 人の患者の病理検体が検査のために送られてきます。最先端の技術を備え、70 人を超える一流の病理学者を抱えている CDx 社は、最高レベルのクオリティとサービスを常に維持することで、米国中の医師の信頼を得るに至りました。また、この 6 年間における売上高の年平均成長率は 40%という高い数字を記録しています。

みらか HD は、その子会社である富士レビオ株式会社を通じて 100 を超える国々に臨床検査薬を供給しており、別の子会社である株式会社エスアールエル（以下「エスアールエル」といいます。）を通じて、先端技術と日本全国を網羅するネットワークを活用した受託臨床検査事業を展開しています。みらか HD の海外進出戦略の一環として実施される CDx 社の買収は、日本とは異なり規模が大きく安定した成長をみせている米国の病理検査市場に対してみらか HD が進出していくための大きな第一歩となります。そして、みらか HD としては、この買収によって確立できた基盤をベースに、内外の事業機会を開拓することによって米国市場における地位を強化していきたいと考えております。

みらか HD の代表執行役社長である鈴木博正博士は、「David（Caris の会長兼 CEO である David Halbert 氏）はチームと共に常に質の高いサービスと技術を追求し最高レベルの治療体制を目指す会社を作り上げてきた。我々みらか HD も同様のビジョンを信条としており、今後 CDx 社と同じ目標に向かって協力していくことを非常に楽しみにしている」とコメントしています。

2005 年以來、Caris Life Sciences は独創的で学術的に優れた病理診断を開発し、より良い診断を通じて患者のケア向上に努めてまいりました。また、当社は、Caris Target Now という、科学的根拠に基づく分子プロファイリングサービスを行っております。このサービスは、患者の腫瘍から得られた分子データと臨床文献から導かれたバイオマーカー/製薬団体のマッチングを行うものであり、その結果は、どの治療は効果がないと思われるか、またどの治療を選択すると反応が出やすいか、等を一覧にしたレポートとなります。さらに、Caris 社は現在、同社が特許を有する Carisome™プラットフォーム（癌等の治療困難な病気の診断、予後判定及びテラノーシスを行うための占有血液検査技術）を利用した様々な血液検査の開発に取り組んでいます。

Caris の会長兼 CEO である David Halbert 氏は、「このような志を同じくする経営者に病理サービス事業が買収されることをうれしく思う。みらかは、良い診断を通じて世界的に医療を変えていくという我々のビジョンを共有しており、Caris 社の信条である、高品質を保つことに専心してきた。この合意はまた、重要な日本市場で、Caris Target Now や Carisome™プラットフォームに関連する潜在的な事業提携の機会を生むきっかけとなるであろう。この買収の直接的な結果として、みらかの指揮下で病理事業が成長すること、また分子診断、予後判定、テラノーシスの分野でも成長と成功をとげることを楽しみにしている」とコメントしています。

みらか HD による本件買収の実行は、TargetNow 事業及び Carisome 事業の分離を完了することなどのクロージング条件を満たすことを条件としております。

みらかホールディングスについて

みらかホールディングスは、医療関連分野にて事業を行う持株会社で、グループ全体では 1,657 億円（2010 年 3 月期）の純売上高を誇り、国内有数の臨床検査薬メーカーである富士レビオ株式会社及び日本最大手の検査センターである株式会社エスアールエル（以下、「エスアールエル」）等の子会社を通じて、①臨床検査薬の開発・製造・販売、②受託臨床検査及び③その他のヘルスケア関連事業の三つの事業を行っております。特に、エスアールエルでは、一般検査から遺伝子検査等の特殊検査まで総合的な受託臨床検査サービスを日本全国の医療機関に提供しております。

Caris Life Sciencesについて

Caris Life Sciences は、腫瘍学、皮膚病理学、血液病理学、消化器病理学及び泌尿器病理学の分野において、最高品質の病理検査、分子プロファイリング及び血液検査技術の開発及び商用化に特化したバイオサイエンスの大手企業です。同社は、病理学の研究にも携わる業界屈指の専門家チームにより、一日何千人もの患者に対して最新理論を踏まえた診断を行っております。また、予後検査サービス及びゲノム、トランスクリプトミクス、プロテオームのプロファイリングを通じて検体の分子解析を行い、癌治療の現場を支えています。現在は、特許取得済である Carisome™プラットフォーム（癌等の治療困難な病気の診断、予後判定及びテラノーシスを行うための占有血液検査技術）を利用した様々な血液検査の開発に取り組んでおります。同社

は本社をダラスフォートワースメトロプレックス地区に構え、本社、アリゾナ州フェリックス及びマサチューセッツ州ボストンの都市部において検査機関の運営を行っています。